

な ら し Ⅰ 奈良市について

な ら し い ち 奈良市の位置

奈良市は、奈良県の北の端に位置し、日本全国からみて、ほぼ中央に位置しています。また、古くから政治・文化の中心として発展してきました。

西は、生駒市、南は天理市、大和郡山市、桜井市、東は宇陀市、山辺郡山添村、三重県伊賀市、北は京都府木津川市、相楽郡2町1村（笠置町、精華町、南山城村）と隣り合っており、面積は、276.94 km²あります。

奈良市の位置



奈良時代には、奈良に
平城京という都がお
かれたんだよ！



ルリくん

(奈良市の環境キャラクター)

○位置(奈良市役所)
東経 135度48分
北緯 34度40分

- 2 -

な ら し I 奈良市について

な ら し 奈良市のシンボル

な ら し へいせい な ら し たんじょう しゅうねん
奈良市では 1998 年(平成10 年)10 月に奈良市の誕生から 100周年を
きねん な ら し せいてい
記念して、奈良市のシンボルとしての花・木・鳥を制定しました。

花 ナラノヤエザクラ

「いにしへの奈良の都の八重桜 けふ九重に にほひぬるかな」
(伊勢大輔)と古歌にも詠まれた八重桜。ナラノヤエザクラは、4 月
げじゅん じょうじゅん たんこうはくしよく さ
下旬から5 月上旬にかけて白色ないし淡紅白色の花を咲かせ、花
びらは 22~79枚で、直径は 4~4.5 cm です。大正 12 年 3 月 7
に東大寺知足院のナラノヤエザクラが国の天然記念物に指定さ
れており、多くの人々に大変親しまれています。



木 イチイガシ

古来より奈良盆地やその周辺にはイチイガシがよく生育し、イチイ
ガシ林を形成していたと考えられています。今も春日大社境内には
きょじゅ みきまわ こ いじょう かすがたいしゃけいだい
巨樹が多く、幹周り 3 m を超える 30 本以上が「春日大社境内のイ
チイガシ巨樹群」として市の天然記念物に指定されています。



鳥 ウグイス

市内の平地から山地まで広く分布し、古くから親しまれ、古歌
にも多く詠まれてきました。若草山東方の佐保川水源付近に
は水音が 鶯 の声のように聞こえるといわれる「鶯 の滝」、
かすがのちょう わかくさやまさんちょう うぐいすかこふん たいへん
春日野町の若草山山頂には 鶯 塚古墳があり、大変なじみ
があります。



だい　じ　な　ら　し　かんきょう　き　ほんけい　かく
第3次奈良市環境基本計画について

この計画をふまえて、2050 年に温室効果ガスが実質ゼロとなるゼロカーボンシティなど「目指す環境像」の達成を目指します。

- 4 -